

R7年度 いじめ防止 年間計画

川越市立霞ヶ関東小学校

※定期的に実施していくもの

毎月実施：教育相談日（保護者）お話しタイム（児童）生徒指導委員会（年間10回）

毎学期実施：いじめアンケート（児童・保護者2学期） 児童理解研修（1・2学期）

学校運営協議会（年4回）

年2回（1年生3回）：いじめ未然防止プログラム（別紙計画参照）

実施月	活動計画 (学：学校 代：代表委員会 保：保護者)	活動内容	留意点
4月	学：職員会議 学：学級づくり 保：保護者会	- 学校の指導方針の周知・徹底（いじめの定義、いじめの防止、早期発見、組織的対応等） - いじめ防止に向けた学級づくり（人権教育） - いじめのない学級づくり（経営方針の徹底） - いじめ問題に対する学校の方針の説明	学校におけるいじめの対応方針の確認 保護者の理解を得る
5月	学：個人面談 保：PTA 総会（書面開催） 学：人権作文、人権標語	- 保護者からの意見聴取および児童理解 - いじめ問題に関する学校の情報提供 - 国語科、社会科の授業で人権感覚を養う - 人権指導による児童の意識高揚	児童の人権感覚を養う
6月	代：いじめのない学校づくり計画立案 学：第1回小中連絡協議会 学：児童理解研修 学：キッズパラダイス	- 代表委員会作成の原案とそれに関連した取組 - 卒業生の情報交換およびいじめの実態確認 - 児童の共通理解と情報交換 - 縦割り班での活動を通して、誰とでも分け隔て無く仲よく協力して活動できるようにする。	子ども自身の力で、いじめのない学校を作る
7月	保：保護者会 学：第1回アンケート調査 学：第1回いじめ対策委員会 学：学校運営協議会 学：林間学校	- 保護者からの意見聴取および情報の提供 - いじめに関する実態把握 - 個々の児童の情報交換と対応の検討 - いじめ問題に関する学校の情報提供 - 自然とのふれ合いの中で、友だちと積極的に関わり合い楽しい思い出をつくる。	いじめの実態把握 対策の検討・実施 1学期の反省と2学期の計画立案
8月	学：校内研修 (民生委員との話し合い)	- 人権に関する研修《人権主任》 - いじめ・不登校に関する研修《生徒指導主任》 (いじめ対応の研修：教師の資質向上) - いじめの情報提供と実態の確認、民生児童員との意見交換	人権感覚を磨くための研修 地域へ目を向け情報を収集する
9月	学：学校公開 学：人権教育に視点をおいた授業 学：修学旅行 【人権絵画】	- 人権教育をからめた授業の計画 - 自主的、自律的な活動を心がけ互いに助け合い楽しい旅行にする。	児童の人権感覚を養う
10月	学：運動会 学・保：非行防止教室	- 運動会への取組を通し、自主的・協力的な態度および規律ある態度を育む。 - スマホとフォンの危険性を知り、正しく使おうとする意識を高める。	子ども自身の力で、仲良く楽しい学校を作る
11月	学：児童理解研修 学：第2回アンケート調査 学：第2回いじめ対策委員会 学：学校運営協議会 代：いじめのない学校づくり（掲示発表）	- 児童の共通理解と情報交換 - アンケート調査の内容の確認、実態把握 - 道徳教育との連携を図った授業実践 - 代表委員会の取組を掲示物で発表する。	いじめの実態を把握・対応の検討・実施 子ども自身の力で、いじめのない楽しい学校を作る
12月	学：持久走大会 保：保護者会	- 練習等の活動を通し、体力の向上と我慢強い心を育成する。 - 保護者からの情報や意見聴取および情報の提供	子ども自身の力で、いじめのない楽しい学校を作る
1月	学：第2回小中連絡協議会 学：学校運営協議会	- 個々の児童の情報交換と対応の検討 - 小中連携による情報交換	小中連携による情報収集
2月	学：第3回アンケート調査 学：第3回いじめ対策委員会 学：保護者会	- いじめに関する実態把握 - 学校の状況説明および地域の方からの意見聴取 1年間の取組の反省および児童の変容について	指導についての修正や児童の変容を客観的に見る
3月	学：校内研修 学：小中情報交換会	- 次年度に向けての取組の検証 - 小中連携による情報交換	次年度に向けての準備

※ 年間を通して、読書活動を充実させ、（読書タイム、読書マラソン、読書名人等）

豊かな心を発達段階に合わせて育んでいく。

